

## 白鳥の郷公苑に飛来する白鳥について



### ■オオハクチョウ

形態：大きさ約140cm。クチバシの黄色い部分が半分以上あり、目から鼻の前方に達している。

生態：多くはシベリアの北部（森林地帯）やオホーツク海沿岸で繁殖し、日本には越冬のために渡来する。河川や湖、沼、内湾等に群生する。人間のまく餌に慣れる傾向がある。



### ■コハクチョウ

形態：大きさ約120cm。クチバシは黒い部分が額まで達しており、オオハクチョウにくらべて黒い部分が多い。またオオハクチョウより首が短い。

生態：シベリアの北極海沿岸に繁殖し、日本に越冬するために渡来する。オオハクチョウより首が短いため、陸上や首が届く水面近くで食べ物を探す傾向がある。

## 白鳥の郷公苑に集う水鳥について



### ■マガモ

形態：大きさ約59cm。雄の頭部は緑色、胸は赤褐色。雌は全体的に茶褐色。

生態：雑食性で何でも食べる。河川や湖、沼、海岸などの水辺に生息している。



### ■コガモ

形態：大きさ約38cm。日本でもっとも小さいカモ。雄の頭部は茶色で、目のまわりから首にかけてが緑色。体は灰色。雌は茶褐色。

生態：水面や浅い水底の藻や種、落穂などを食べる。



白鳥の郷公苑 観察舎

### お問い合わせ

## 白鳥の郷公苑

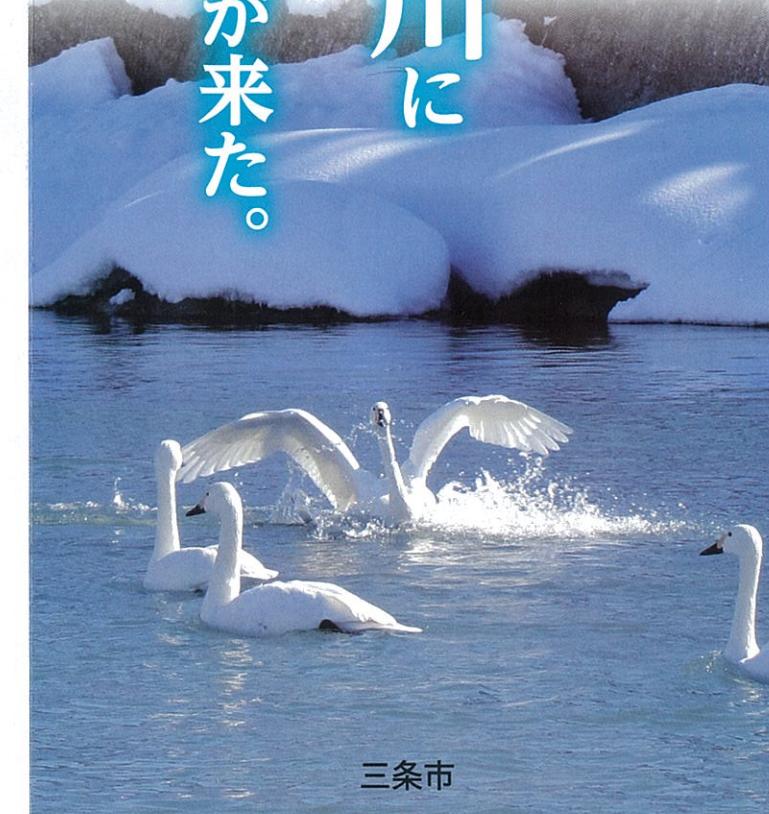
〒955-0116 新潟県三条市森町1774番地1  
TEL.080-8834-5467

# 白鳥の郷公苑

## 観察舎

今冬も  
おかえり。

# 白鳥 五十嵐川 が来た。



三条市

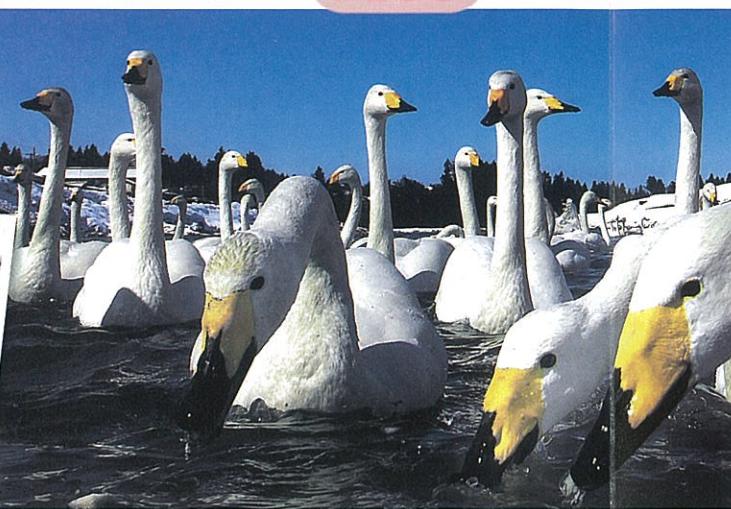
# 絶景 粟ヶ岳の麓、清流五十嵐川で

表情豊かに越冬する白鳥たちに  
会える。そして 幸運が訪れる。

白鳥が湖や池ではなく、川に飛来するのは  
非常に珍しいと言われています。  
五十嵐川に隣接した白鳥の郷公園に  
走る、踊る、話す、闘う……  
みんなのまだ知らない  
さまざまな表情を見せる  
白鳥たちに是非会いに来てください。

絶景 粟ヶ岳を眺める

白鳥に近くで 会える



五十嵐川に白鳥がやってきた。

栗ヶ岳が雪化粧した昭和六十年冬、  
故小島文吉さん宅からほど近い  
五十嵐川に初めて白鳥が飛來した。

文吉さんがエサをあげると、  
白鳥はそれ以降、毎年やってくるようになり  
その後、四〇〇羽前後が越冬するようになった。

「荒沢学区白鳥を愛する会」の活動で、  
平成六年に地域住民で設立した

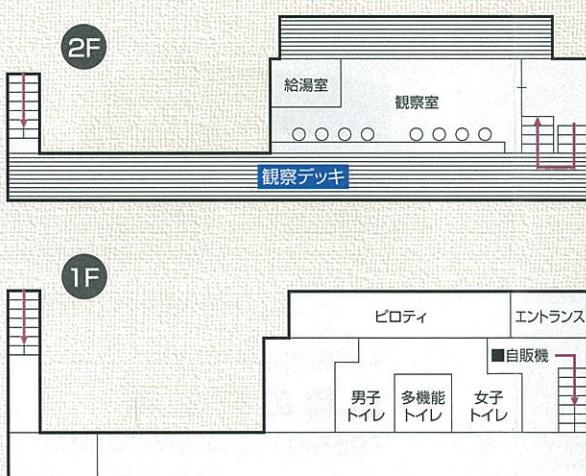
幸せのハートは

幸運 のシンボル



観察舎のご案内

観察舎面積 155.88m<sup>2</sup>



白鳥の郷公園のご案内

広場面積 2482.27m<sup>2</sup>  
(観察舎敷地面積含む)

